

77R&C

調査月報

2022.
3

■宮城県経済の動き	1
■データで見る宮城県	12
① 人口移動(2021年)	
② 大学・学生数	
■主要経済指標	14
■経済日誌(東北・宮城県)	18

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社

宮城県経済の動き

最近の県内景況をみると、震災復興需要の反動や新型コロナウイルスの影響などがあるものの、全体としては持ち直しに向けた動きとなっている。

概 況

生産は持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる。需要面の動きをみると、公共投資は震災復興需要の反動などから減少している。住宅投資は持ち直している。個人消費は一部に新型コロナウイルスの影響が残るが、総じて底堅さがうかがわれる。雇用情勢は弱含みであるものの、持ち直しに向けた動きとなっている。

なお、足元では海外情勢の急変に伴う金融資本市場や国際商品市況の混乱、先行きの不透明感などが企業・家計心理の重しとなっている。

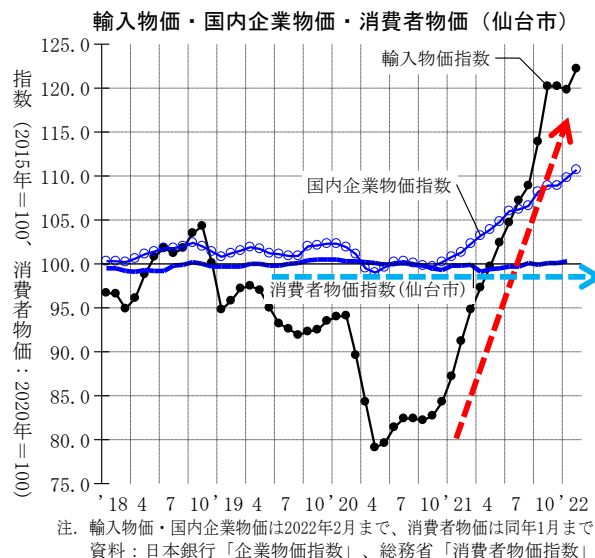
(参考) 県内景況判断の推移

	2022年1月	2月	3月
総括判断	震災復興需要の反動や新型コロナウイルスの影響などから、足踏み感がうかがわれる動きとなっている (据え置き)	震災復興需要の反動や新型コロナウイルスの影響などがあるものの、 <u>全体としては持ち直しに向けた動きとなっている</u> (上方修正)	震災復興需要の反動や新型コロナウイルスの影響などがあるものの、 <u>全体としては持ち直しに向けた動きとなっている</u> (据え置き)
生産	持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる	持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる	持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる
公共投資	震災復興需要の反動などから減少している	震災復興需要の反動などから減少している	震災復興需要の反動などから減少している
住宅投資	持ち直しの動きがみられる	<u>持ち直している</u>	持ち直している
個人消費	一部に新型コロナウイルスの影響が残るが、総じて底堅さがうかがわれる	一部に新型コロナウイルスの影響が残るが、総じて底堅さがうかがわれる	一部に新型コロナウイルスの影響が残るが、総じて底堅さがうかがわれる
雇用情勢	弱含みであるものの、持ち直しに向けた動きとなっている	弱含みであるものの、持ち直しに向けた動きとなっている	弱含みであるものの、持ち直しに向けた動きとなっている
	2021年4～6月	7～9月	10～12月
企業の景況感	厳しさが残るものの、 <u>持ち直しに向けた動きとなっている</u>	<u>持ち直しの動きが鈍化している</u>	<u>総じて持ち直しの動きとなっている</u>

注) 下線は前月(回)からの変更箇所

今月のポイント

COVID-19変異株の感染収束が見えつつある中、ロシアのウクライナへの軍事侵攻という新たなショックが世界の経済・金融界を急襲し、最も反応の早い国際商品・金融資本の市場では侵攻前から顕在化していた一次産品中心のインフレや株価下落が加速しています。わが国でも足元の未曾有の輸入コスト高騰は企業部門のみでは吸収し切れないため、タイムラグはあるものの食品・エネルギーを中心に転嫁の遅れている消費者物価に波動的な引上げを引き起こしそうです。



（全国、東北経済の基調判断）＜要約＞

	月例経済報告（全国）	経済の動き（東北）
景気全体	持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる（㊦） （2月17日）	基調として持ち直しているが、一部に弱い動きがみられる（㊦） （2月24日）
個人消費	このところ持ち直しに足踏みがみられる（㊦）	新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、一部に弱い動きがみられる（㊦）
設備投資	持ち直しの動きがみられる（㊦）	増加している
住宅投資	このところ弱含んでいる（㊦）	持ち直している
公共投資	高水準にあるものの、このところ弱含んでいる	震災復興関連工事の一巡などから減少している
生産	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる
雇用	感染症の影響が残る中で、引き続き弱い動きとなっているものの、求人等に持ち直しの動きもみられる	一部に改善の動きがみられる

注）下線部は上方修正（㊦）または下方修正（㊦）

（出所：内閣府、日銀仙台支店）

77B I

77B I（暫定値）は、持ち直しの動きが一服している。

1月の77B I（暫定値）は、前月比0.1ポイント低下の100.7となった。

採用指標別にみると、前月と比べ宮城県消費動向指数、有効求人倍率は上昇したが、建築物着工床面積は低下した。また、12月の鉱工業生産指数は前月比低下した。

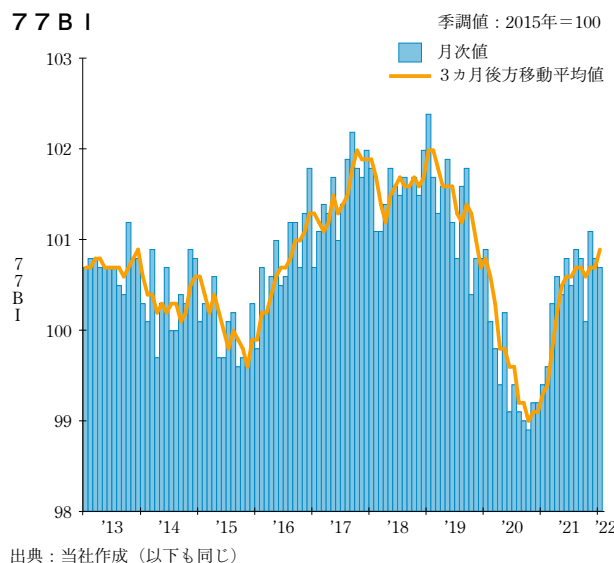
一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比0.2ポイント上昇の100.9となった。

月次値は雇用と個人消費が政策効果により支えられたことなどからほぼ横ばい、3カ月移動平均値は第5波から第6波のはざまであったこともあり2019年11月以来の水準まで回復しました。



※77B Iは、宮城県全体の景気動向を計量的に把握するため、鉱工業生産指数、宮城県消費動向指数（当社作成）、建築物着工床面積、有効求人倍率の4つの指標を合成し、当社が独自に作成した指標。当月の鉱工業生産指数は暫定的に前月と同値と仮定している。

77B I



77B I

（季節調整値、2015年＝100）

	2021年11月	12月	2022年1月
B I 値	101.1	100.8	100.7
鉱工業生産指数	108.9	106.5	106.5
宮城県消費動向指数	109.9	103.7	107.4
建築物着工床面積	122.8	189.0	88.8
有効求人倍率	99.5	98.0	100.2

生産動向

鉱工業生産指数は、持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる。

12月の鉱工業生産指数は、前月比2.2%低下の106.5となった。業種別にみると、食料品工業が前月比マイナスとなったことなどから、2カ月ぶりに前月を下回った。

一方、前年と比較すると、汎用・生産用・業務用機械工業が前年を上回ったことなどから、全体では前年比12.4%の上昇となり、9カ月連続して前年を上回っている。

半導体不足は徐々に解消されつつありますが、先月の反動で指数は低下しました。需要はなお堅調ですが、サプライチェーン回復には時間を要し、生産コストの上昇や在庫の積み上がりなど懸念材料もみられています。



鉱工業生産指数（2015年＝100、前年比：％）

	2021年10月	11月	12月
宮城県（季調済指数）	102.8	108.9	106.5
宮城県	5.8	15.0	12.4
東北	5.6	10.9	10.4
全国	▲ 4.1	5.1	2.7

鉱工業生産指数



鉱工業生産指数

（2015年＝100、前年比：％）

	2021年10月	11月	12月
化学、石油・石炭製品工業	1.4	14.9	11.5
パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 1.1	25.2	6.3
窯業・土石製品工業	▲ 5.0	7.5	5.9
電子部品・デバイス工業	4.7	6.3	6.3
汎用・生産用・業務用機械工業	82.6	2.2倍	69.1
輸送機械工業	▲ 16.6	▲ 16.4	▲ 12.1
食料品工業	▲ 4.8	▲ 1.4	▲ 0.1

12月の主要業種別の生産動向をみると

基礎素材型業種では、**化学・石油・石炭製品工業**が、前月比では前月に引続きマイナスとなっているが、前年比では複合肥料の生産が増加したことなどから7カ月連続してプラスとなっている。

パルプ・紙・紙加工品工業が、段ボールシートの生産が減少したことなどから前月比では2カ月ぶりにマイナスとなったが、前年比では前月に引続きプラスとなっている。

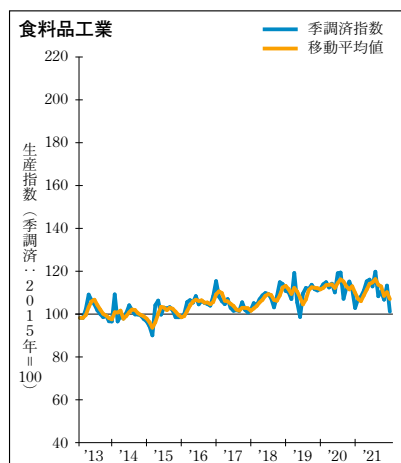
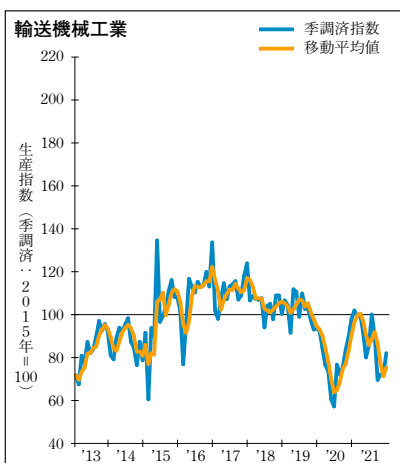
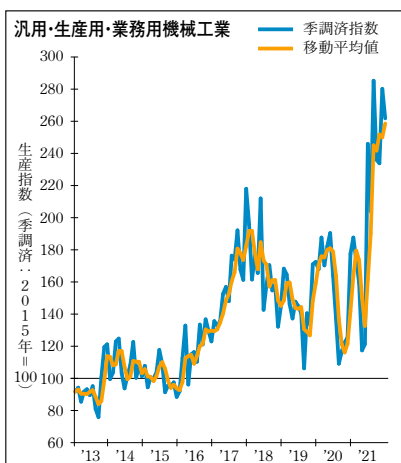
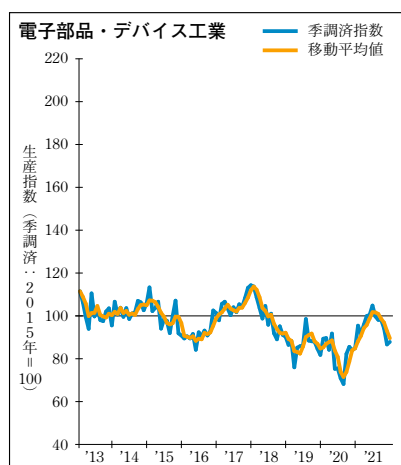
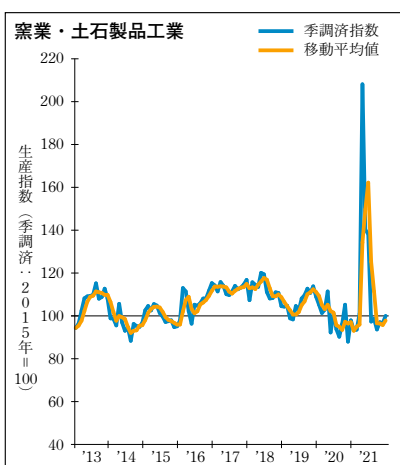
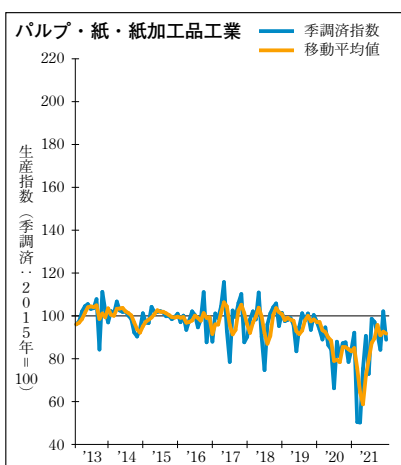
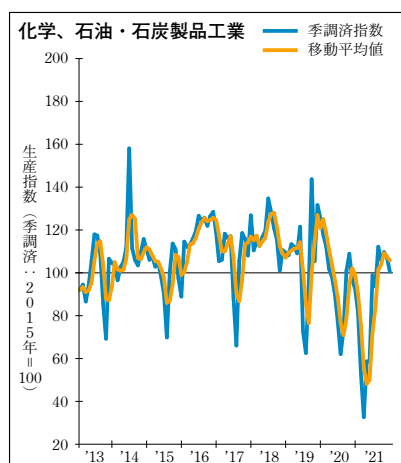
窯業・土石製品工業が、ファインセラミックスの生産が増加したことなどから、前月比では2カ月ぶりにプラスとなり、前年比では前月に引続きプラスとなっている。

加工組立型業種では、**電子部品・デバイス工業**が、粉末や金製磁性材料の生産が増加したことなどから、前月比では6カ月ぶりにプラスとなり、前年比では13カ月連続してプラスとなっている。

汎用・生産用・業務用機械工業が、プラスチック用金型の生産が減少したことなどから前月比では2カ月ぶりにマイナスとなったが、前年比では7カ月連続してプラスとなっている。

輸送機械工業が、前月比では2カ月ぶりにプラスとなったが、前年比では4カ月連続してマイナスとなっている。

生活関連型業種では、**食料品工業**が、水産練製品の生産が減少したことなどから、前月比では2カ月ぶりにマイナスとなり、前年比では4カ月連続してマイナスとなっている。



建設動向

公共工事請負金額は震災復興需要の反動などから減少している。住宅着工は持ち直している。建築物着工は振れの大きな動きとなっている。

公共工事

1月の公共工事請負金額は、前年同月比35.7%減の137億円となり、2カ月ぶりに前年を下回った。

発注者別にみると、国の機関では、同2.6倍の12億円と前年を上回った。

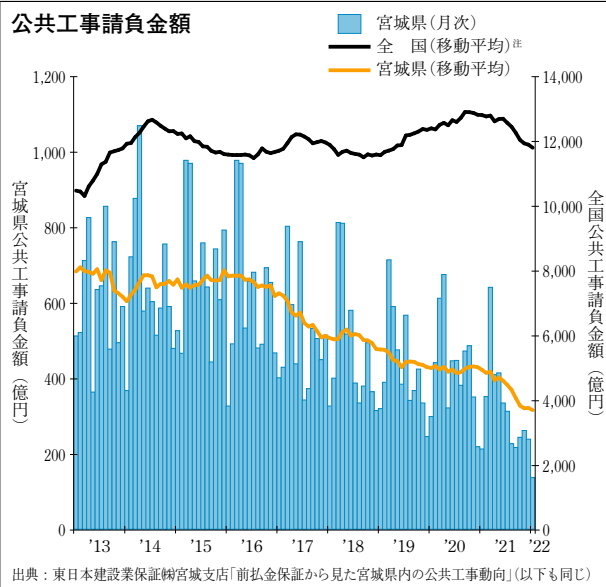
一方、地方の機関は、県が同48.2%減の54億円、市区町村等は同31.9%減の71億円となり、全体で同40.1%減の125億円と前年を下回った。

また、震災前の2010年1月の請負金額(99億円)と比べた水準は38.2%増となっている。

単月の金額(137億円)は震災以降で最も低く、2011年2月(92億円)以来の低水準となっています。



公共工事請負金額



注) 12カ月後方移動平均値、以下のグラフも断りのない限り同じ

公共工事請負金額(発注者別)

(前年比、%)

	2021年11月	12月	2022年1月
宮城県	▲ 25.3	9.4	▲ 35.7
国の機関	▲ 36.0	▲ 33.9	2.6倍
県	▲ 21.6	▲ 17.0	▲ 48.2
市区町村等	▲ 24.1	31.0	▲ 31.9
全国	▲ 14.5	▲ 6.6	▲ 17.7

住宅建設

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比34.1%増の1,370戸(全国2.1%増、59,690戸)となり、7カ月連続して前年を上回っている。

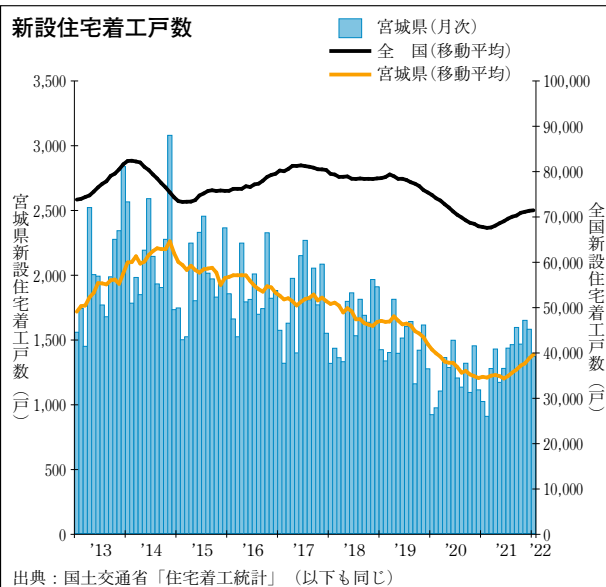
利用関係別にみると、持家が同15.3%減(327戸)と前年を下回ったが、貸家が同80.9%増(702戸)、分譲が同40.3%増(341戸)と前年を上回った。

また、震災前の2010年1月の着工戸数(1,136戸)と比べた水準は20.6%増となっている。

仙台市内に19階建て(90戸)の分譲マンションが着工したほか、貸家も3カ月連続で700戸を上回っており、地域別では仙台市が7カ月連続して前年比プラスとなるなど持ち直しの動きが続いています。



新設住宅着工戸数



新設住宅着工戸数(利用関係別)

(前年比、%)

	2021年11月	12月	2022年1月
宮城県	13.6	42.2	34.1
持家	▲ 1.2	14.0	▲ 15.3
貸家	23.7	93.9	80.9
分譲	15.0	9.9	40.3
全国	3.7	4.2	2.1

新設住宅着工戸数(市部・郡部別)

(前年比、%)

	2021年11月	12月	2022年1月
市部	14.0	43.3	33.8
うち仙台市	11.2	59.2	52.6
うち仙台市以外	19.3	10.6	▲ 8.6
郡部	9.8	33.8	35.6

建築物着工

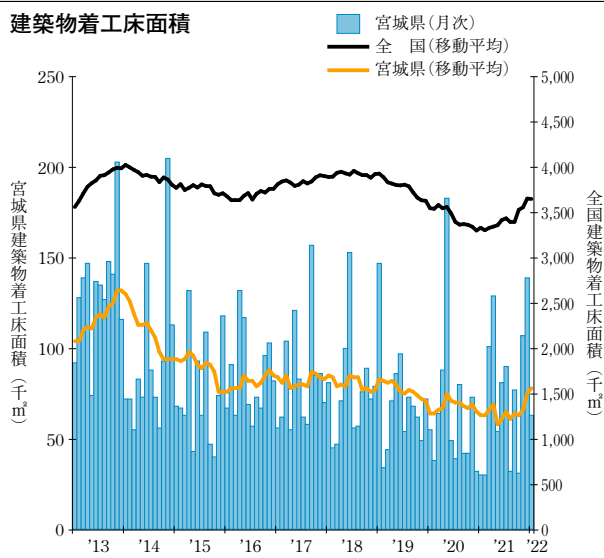
1月の建築物着工（民間非居住用）は、床面積が前年同月比2.1倍の63千㎡、工事費予定額は同76.3%増の97億円となり、床面積、工事費予定額とも3カ月連続して前年を上回っている。

使途別に床面積をみると、倉庫（40千㎡：前年同月比8.6倍）、店舗（5千㎡：前年同月比43.2%増）などが前年を上回った。

今月も物流施設（36千㎡）に着工があったものの、その他は目立った動きはみられず、振れのある動きが続いています。



建築物着工床面積



出典：国土交通省「建築物着工統計」（以下も同じ）

建築物着工床面積（使途別）

（前年比、%）

	2021年11月	12月	2022年1月
宮城県	46.2	4.4倍	2.1倍
事務所	▲ 4.9	58.9	39.5
店舗	▲ 88.6	22.6倍	43.2
工場	▲ 0.6	76.9	13.4
倉庫	5.5倍	11.2倍	8.6倍
その他	▲ 53.7	▲ 38.5	▲ 42.4
全国	10.4	35.6	▲ 1.7

建築物着工工事費予定額（使途別）

（前年比、%）

	2021年11月	12月	2022年1月
宮城県	24.1	5.6倍	76.3
事務所	43.8	57.6	▲ 2.5
店舗	▲ 92.7	39.5倍	2.0倍
工場	63.7	46.0	34.9
倉庫	2.8倍	20.9倍	6.4倍
その他	▲ 39.5	▲ 56.1	▲ 30.9
全国	2.6	22.4	▲ 9.8

消費動向

宮城県消費動向指数は基調としては持ち直しており、小売業主要業態販売は底堅さがうかがわれる。乗用車新車販売は供給上の制約などにより減少している。

消費動向指数

1月の宮城県消費動向指数は、前月比3.7ポイント上昇の107.4となり、2カ月ぶりに上昇した。

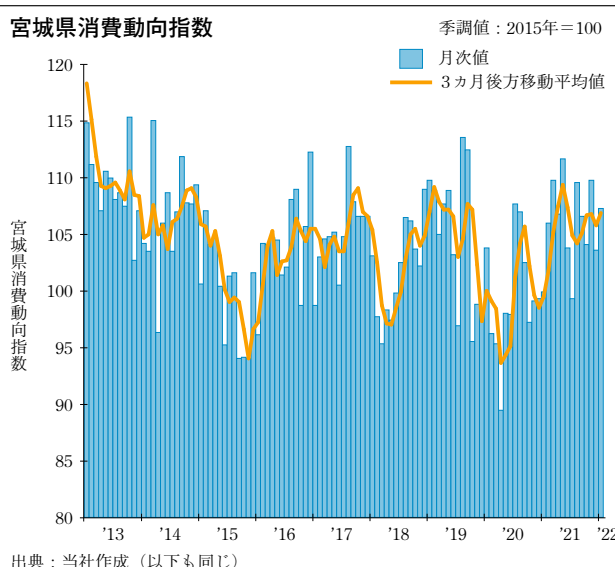
消費費目別にみると、「教養娯楽」「食料」などが上昇した。

一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比1.1ポイント上昇の107.0となった。

エネルギー価格上昇や月後半に変異株の感染拡大などが重しとなったものの、月前半の年始商戦が堅調だったほか、レジャー需要なども比較的底堅く、高めの水準を維持しています。



宮城県消費動向指数



出典：当社作成（以下も同じ）

宮城県消費動向指数

（季節調整値、2015年＝100）

	2021年11月	12月	2022年1月
消費動向指数	109.9	103.7	107.4
家賃指数	105.5	105.6	105.6
乗用車販売指数	75.6	83.7	67.2
コア消費支出指数	116.8	102.4	110.6

※消費動向指数は、宮城県内の個人消費動向をよりの確に把握するため、総務省「家計調査報告」などを使用して、個人消費動向を需要側から捕捉する指標として、当社が独自に作成した指数。

小売業主要業態販売

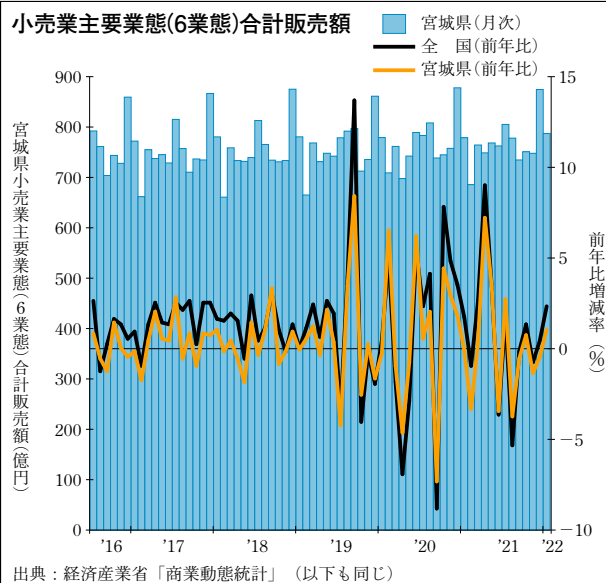
1月の小売業主要業態（6業態）の合計販売額（全店ベース）は、前年同月比1.1%増の791億円（全国2.4%増、3兆9,227億円）となり、3カ月ぶりに前年を上回った。

業態別にみると、百貨店・スーパーは同0.6%減の340億円（全国3.0%増）となり、6カ月連続して前年を下回っている。コンビニエンスストアは同1.1%増の187億円（全国2.9%増）となり、前月に引き続き前年を上回っている。家電大型専門店と同3.6%増の82億円（全国1.6%減）となり、3カ月ぶりに前年を上回った。ドラッグストアは同6.2%増の127億円（全国5.5%増）となり、10カ月連続して前年を上回っている。ホームセンターは同3.5%減の54億円（全国2.7%減）となり、3カ月連続して前年を下回っている。

6業態合計の前々年同月（2020年1月）と比べて1.0%増、物価動向や消費税率引上げ（2019年10月）から間もなかったことを考慮しても堅調であり、コロナ禍で苦戦を強いられ百貨店やコンビニなどの業態でも持ち直しの動きがみられます。



小売業主要業態(6業態)合計販売額



小売業主要業態販売額

(前年比、%)

	2021年11月	12月	2022年1月
6業態合計(宮城県)	▲ 1.3	▲ 0.4	1.1
百貨店・スーパー	▲ 2.0	▲ 1.5	▲ 0.6
コンビニエンスストア	▲ 0.4	1.1	1.1
家電大型専門店	▲ 10.1	▲ 7.3	3.6
ドラッグストア	4.3	5.7	6.2
ホームセンター	▲ 2.6	▲ 1.4	▲ 3.5
6業態合計(全国)	▲ 0.7	0.5	2.4

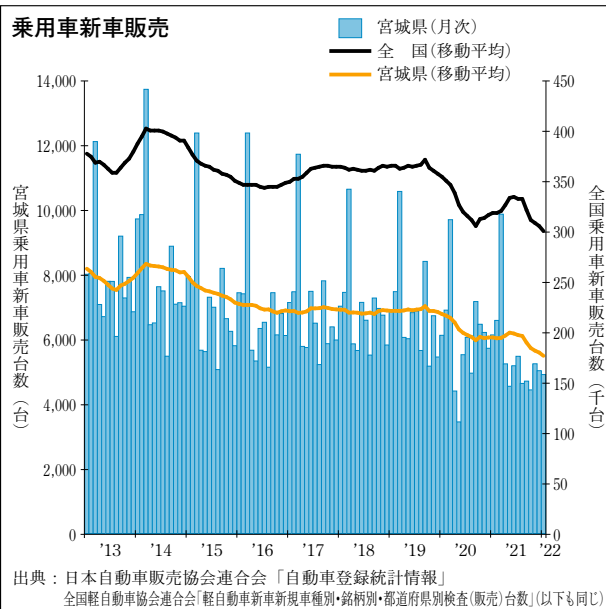
注) 全店ベース

乗用車新車販売

1月の乗用車新車販売台数は、前年同月比20.0%減（全国16.0%減）の4,922台となり、8カ月連続して前年を下回っている。

車種別にみると、普通車は、同22.3%減（全国16.0%減）の1,800台となり、5カ月連続して前年を下回っている。小型車は、同11.4%減（全国7.1%減）の1,462台となり、15カ月連続して前年を下回っている。また、軽乗用車は、同23.9%減（全国22.1%減）の1,660台となり、8カ月連続して前年を下回っている。

乗用車新車販売



乗用車新車販売台数

(前年比、%)

	2021年11月	12月	2022年1月
宮城県	▲ 15.6	▲ 12.1	▲ 20.0
普通車	▲ 19.3	▲ 6.5	▲ 22.3
小型車	▲ 7.5	▲ 1.2	▲ 11.4
軽乗用車	▲ 18.1	▲ 27.2	▲ 23.9
全国	▲ 13.5	▲ 11.0	▲ 16.0

観光動向

12月の延べ宿泊者数は、前年同月比24.7%増の761千人泊となり、4カ月ぶりに前年を上回った。

居住地別にみると、県内宿泊客は同31.9%増の311千人泊と3カ月連続して前年を上回っており、県外宿泊客は同21.0%増の435千人泊と4カ月ぶりに前年を上回った。

また、外国人の延べ宿泊者数は、同18.4%減の4千人泊となり、前月に引続き前年を下回っている。

2021年(暦年)を2019年と比較すると41.2%減、うち県内客は15.1%減にとどまった一方、県外客は45.4%減となり、感染拡大時の「県を跨ぐ移動」の自粛機運が大きく響きました。なお、2021年10～12月期は県内客に限ると2019年同期比で8.8%増となっています。

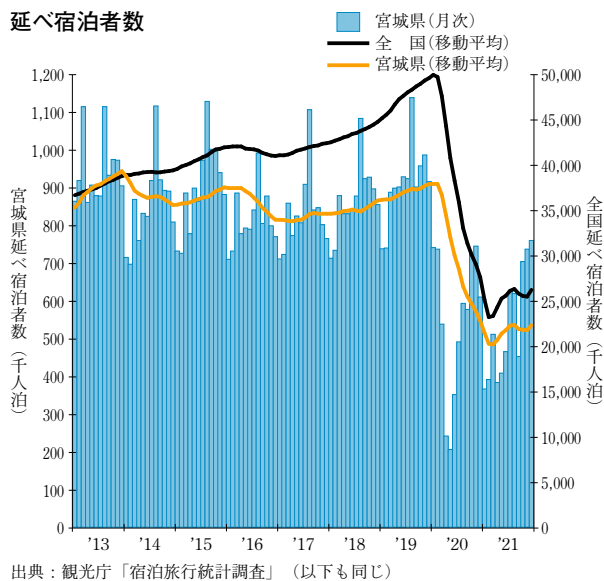


延べ宿泊者数(居住地別)

(千人泊)

	2021年10月	11月	12月
宮城県	705	738	761
うち県内客	256	277	311
うち県外客	427	449	435
うち外国人	3	4	4
全国	31,567	36,358	39,002
うち外国人	299	341	320

延べ宿泊者数



延べ宿泊者数(居住地別)

(前年比、%)

	2021年10月	11月	12月
宮城県	▲ 3.5	▲ 1.1	24.7
うち県内客	3.5	11.8	31.9
うち県外客	▲ 8.4	▲ 6.5	21.0
うち外国人	10.7	▲ 30.8	▲ 18.4
全国	▲ 9.2	▲ 2.1	29.8
うち外国人	▲ 1.1	▲ 27.7	▲ 41.8

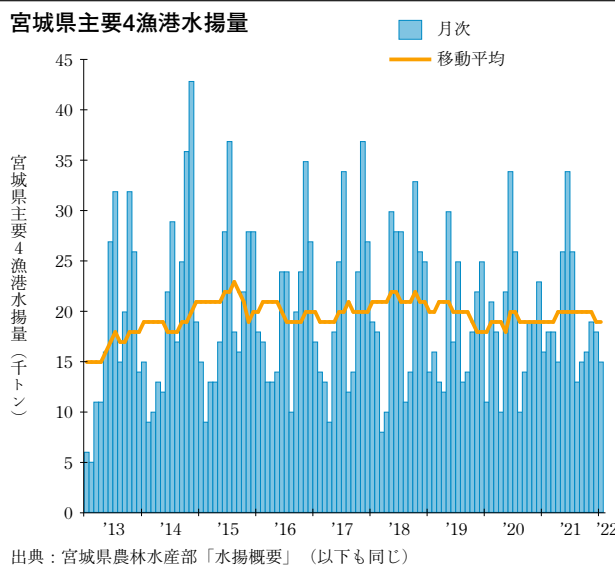
水産動向

1月の主要4漁港(塩釜、石巻、気仙沼、女川)における水揚げは、数量が前年同月比7.2%減の15千トン、金額が同22.0%増の30億円となり、数量は4カ月連続して前年を下回っており、金額は4カ月ぶりに前年を上回った。

魚種別にみると、数量はサバなどが減少し、金額はマグロ類などが増加した。

漁港別にみると、数量は全ての漁港で前年を下回った。金額は全ての漁港で前年を上回った。

宮城県主要4漁港水揚げ



主要漁港水揚げ量

(前年比、%)

	2021年11月	12月	2022年1月
合計	▲ 4.0	▲ 21.8	▲ 7.2
塩釜	▲ 23.5	▲ 34.0	▲ 2.9
石巻	27.0	▲ 33.2	▲ 7.5
気仙沼	▲ 7.6	▲ 19.2	▲ 2.7
女川	▲ 49.3	41.0	▲ 11.4

主要漁港水揚げ金額

(前年比、%)

	2021年11月	12月	2022年1月
合計	▲ 11.1	▲ 8.3	22.0
塩釜	▲ 5.5	11.7	92.2
石巻	1.3	▲ 16.0	0.1
気仙沼	6.3	▲ 5.1	16.4
女川	▲ 50.6	▲ 19.4	7.0

貿易動向

1月の貿易額（仙台塩釜、石巻、気仙沼の各港および仙台空港における通関実績）は、輸出が前年同月比62.1%増の223億円、輸入が同63.8%増の796億円となった。

輸出は石油製品が増加したことなどから11カ月連続して前年を上回っている。一方、輸入は原油・粗油が増加したことなどから9カ月連続して前年を上回っている。

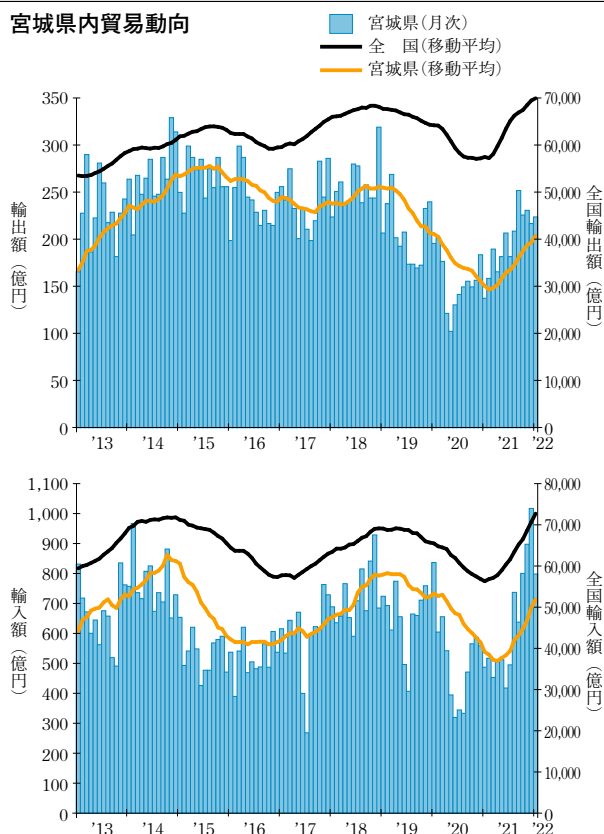
懸念されるウクライナ情勢の影響ですが、仙台塩釜港の2021年（暦年速報）のロシアとの貿易額は輸出29億円（シェア1.2%）、輸入310億円（同4.1%）となっており、天然ガスや魚介類の輸入が大きくなっています。



輸出額・輸入額（前年比、%）

		2021年11月	12月	2022年1月
宮城県	輸出	47.3	18.6	62.1
	輸入	52.9	81.9	63.8
全 国	輸出	20.5	17.5	9.6
	輸入	43.9	41.1	39.6

宮城県内貿易動向



出典：横浜税関「横浜税関管内貿易速報」（以下も同じ）

物価動向

1月の仙台市消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）は、前年同月比0.9%上昇の100.7となり7カ月連続して前年を上回っている。

費目別にみると、「光熱・水道」「教養娯楽」などが上昇した。

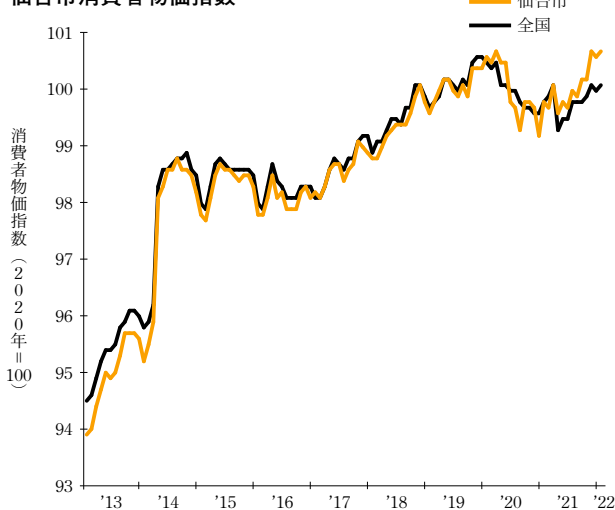
ガソリンや食品など生活必需品の値上がり相次ぎ、携帯電話料金引下げによる下押し効果を除くとすでに2%程度を超える上昇率となっているとみられます。ウクライナ情勢などもあり、今後はさらに上昇ペースが加速すると思われます。



消費者物価指数（費目別）（前年比、%）

	2021年11月	12月	2022年1月
生鮮食品を除く食料	0.4	1.0	1.1
住居	1.9	1.9	1.5
光熱・水道	9.7	12.0	13.8
家具・家事用品	0.2	▲ 1.2	▲ 2.5
被服および履物	0.2	2.8	2.8
保健医療	1.5	1.9	0.0
交通・通信	▲ 7.2	▲ 7.6	▲ 8.0
教育	2.6	2.6	2.6
教養娯楽	5.2	5.5	1.0
諸雑費	0.6	0.5	0.6

仙台市消費者物価指数



注）生鮮食品除く総合

出典：宮城県企画部「仙台市消費者物価指数」（以下も同じ）

消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）（前年比、%）

	2021年11月	12月	2022年1月
仙台市	1.0	1.4	0.9
全国	0.5	0.5	0.2

雇用動向

雇用情勢は弱含みであるものの、持ち直しに向けた動きとなっている。

1月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月に比べ有効求人数が増加したことなどから、前月比0.03ポイント上昇の1.34倍となった。

また、新規求人数を産業別にみると、前年に比べてサービス業、医療、福祉などが増加した。

有効求人倍率（原数値）を職業安定所別にみると、築館（1.91倍）、石巻（1.83倍）などが1倍を上回っている一方、大河原（0.79倍）、塩釜（0.90倍）などでは1倍を下回っている。

経済活動の水準回復に伴い求人・求職ともに増加していますが、就職率はやや低調な状況です。求職者態様別では無業者・在職者が増える一方、事業主都合が減少しており、労働条件改善を求める求職動機が背景にあるものと考えられます。



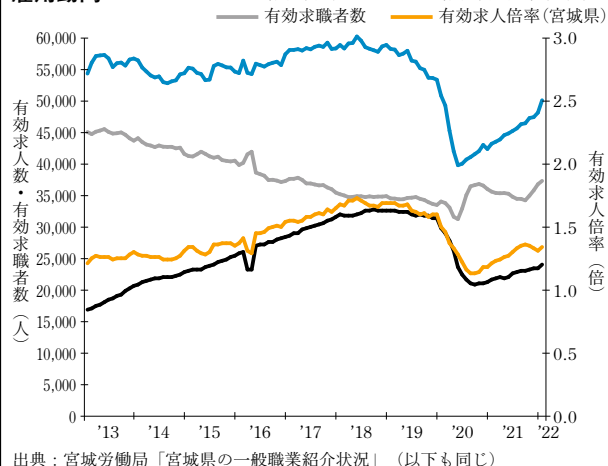
有効求人倍率等

(倍、%)

	2021年11月	12月	2022年1月
有効求人倍率(宮城県)	1.33	1.31	1.34
(全国)	1.17	1.17	1.20
新規求人数(前年比)(宮城県)	9.9	16.5	16.3

注) 有効求人倍率は季節調整値、新規求人数は原数値

雇用動向



職業安定所別有効求人倍率

(原数値、倍)

	2021年11月	12月	2022年1月
気仙沼	1.45	1.41	1.45
石巻	1.67	1.77	1.83
塩釜	0.87	0.89	0.90
仙台	1.51	1.58	1.59
大和	1.65	1.72	1.58
古川	1.12	1.12	1.16
築館	2.34	2.30	1.91
迫	0.95	0.92	0.92
大河原	0.75	0.77	0.79
白石	1.24	1.14	1.14

倒産動向

1月の企業倒産（負債総額1千万円以上）は、件数では前年同月比2.2倍の11件、負債額では同2.5倍の14億円となった。

倒産企業を業種別にみると、建設業が7件、サービス業他が2件などとなっている。

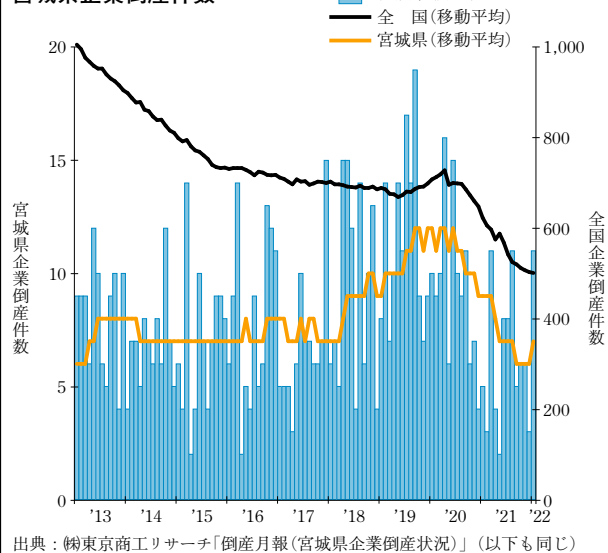
主因別では、販売不振が8件などとなっている。

地域別では、仙台市が5件、名取市が2件などとなっている。

1月の件数は5カ月ぶりの2桁で負債額も3カ月ぶりに10億円を超え、2月（速報）も負債額は同様であり、依然として政策効果で抑え込まれているものの、息切れの兆しもみられています。



宮城県企業倒産件数



企業倒産件数・負債額

(件、百万円)

		2021年11月	12月	2022年1月
宮城県	件数	6	3	11
	負債額	447	201	1,394
全国	件数	510	504	452
	負債額	94,101	93,181	66,940

企業倒産件数・負債額

(前年比、%)

		2021年11月	12月	2022年1月
宮城県	件数	▲14.3	▲25.0	2.2倍
	負債額	▲36.3	2.3倍	2.5倍
全国	件数	▲10.4	▲9.7	▲4.6
	負債額	▲7.8	▲32.7	▲17.8

人口動向

2月1日時点の宮城県の人口（推計人口）は、前年同月比1万4,206人減の228万4,826人となり、10カ月連続して前年を下回っている。

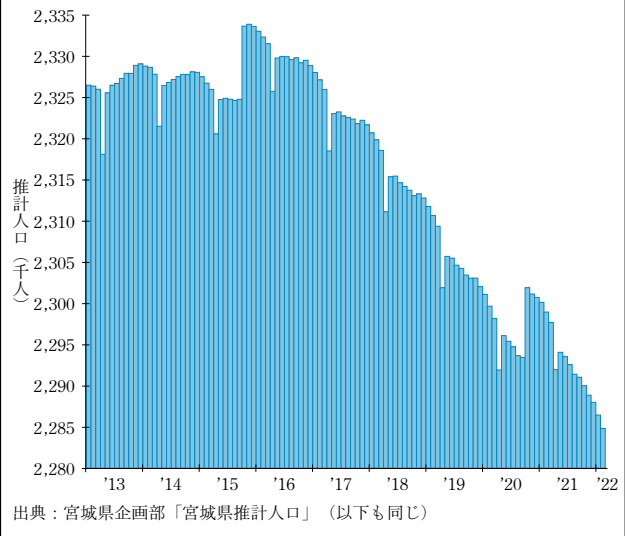
人口動態別にみると、ここ1年間で自然増減は1万2,054人減、社会増減は2,152人減となった。

市町村別にみると、前年に比べて人口が増加したのは、大河原町（89人増）、富谷市（49人増）など3市町、減少したのは石巻市（2,166人減）、大崎市（1,340人減）など32市町村となっている。

また、震災前の2011年3月1日現在の人口（234万6,853人）と比べると、県全体では6万2,027人減となっている。

市町村別にみると、仙台市（4万9,485人増）、名取市（5,003人増）など7市町村では増加したが、石巻市（2万2,909人減）、気仙沼市（1万3,590人減）など28市町では減少している。

宮城県人口動向



宮城県人口

(人)

	2021年12月	2022年1月	2月
総人口	2,288,022	2,286,470	2,284,826
自然増減	▲ 1,164	▲ 1,184	▲ 1,480
社会増減	299	▲ 368	▲ 164

注）総人口は各月1日時点、自然・社会増減は前月中の増減数

宮城県内市町村の人口動向(推計人口)

(人)

	2011年3月 ①	2021年2月 ②	2022年2月 ③	前年比 ③-②	震災前比 ③-①		2011年3月 ①	2021年2月 ②	2022年2月 ③	前年比 ③-②	震災前比 ③-①
宮 城 県	2,346,853	2,299,032	2,284,826	▲ 14,206	▲ 62,027	村 田 町	11,939	10,619	10,427	▲ 192	▲ 1,512
仙 台 市	1,046,737	1,097,029	1,096,222	▲ 807	49,485	柴 田 町	39,243	38,232	37,902	▲ 330	▲ 1,341
石 巻 市	160,394	139,651	137,485	▲ 2,166	▲ 22,909	川 崎 町	9,919	8,328	8,141	▲ 187	▲ 1,778
塩 釜 市	56,221	52,048	51,578	▲ 470	▲ 4,643	丸 森 町	15,362	12,105	11,763	▲ 342	▲ 3,599
気仙沼市	73,154	60,893	59,564	▲ 1,329	▲ 13,590	亘 理 町	34,795	33,066	33,030	▲ 36	▲ 1,765
白 石 市	37,273	32,623	32,032	▲ 591	▲ 5,241	山 元 町	16,608	12,052	11,899	▲ 153	▲ 4,709
名 取 市	73,603	78,755	78,606	▲ 149	5,003	松 島 町	15,014	13,240	13,085	▲ 155	▲ 1,929
角 田 市	31,188	27,848	27,357	▲ 491	▲ 3,831	七ヶ浜町	20,353	18,054	17,849	▲ 205	▲ 2,504
多賀城市	62,990	62,716	62,584	▲ 132	▲ 406	利 府 町	34,279	35,244	35,249	5	970
岩 沼 市	44,160	44,009	43,963	▲ 46	▲ 197	大 和 町	25,366	28,780	28,647	▲ 133	3,281
登 米 市	83,691	75,802	74,530	▲ 1,272	▲ 9,161	大 郷 町	8,871	7,769	7,677	▲ 92	▲ 1,194
栗 原 市	74,474	64,289	63,010	▲ 1,279	▲ 11,464	大 衡 村	5,361	5,815	5,703	▲ 112	342
東松島市	42,840	39,096	38,749	▲ 347	▲ 4,091	色 麻 町	7,406	6,650	6,523	▲ 127	▲ 883
大 崎 市	134,950	126,910	125,570	▲ 1,340	▲ 9,380	加 美 町	25,421	21,812	21,350	▲ 462	▲ 4,071
富 谷 市	47,501	51,600	51,649	49	4,148	涌 谷 町	17,399	15,292	14,918	▲ 374	▲ 2,481
蔵 王 町	12,847	11,406	11,164	▲ 242	▲ 1,683	美 里 町	25,055	23,946	23,589	▲ 357	▲ 1,466
七ヶ宿町	1,664	1,257	1,219	▲ 38	▲ 445	女 川 町	9,932	6,425	6,248	▲ 177	▲ 3,684
大河原町	23,465	23,526	23,615	89	150	南三陸町	17,378	12,145	11,929	▲ 216	▲ 5,449

※「推計人口」とは、国勢調査人口をベースとして、住民基本台帳法に基づき届出等があった出生・死亡、転入・転出の数（日本人のほか外国人も含む）を加減して算出した人口（推計人口は各月1日時点）

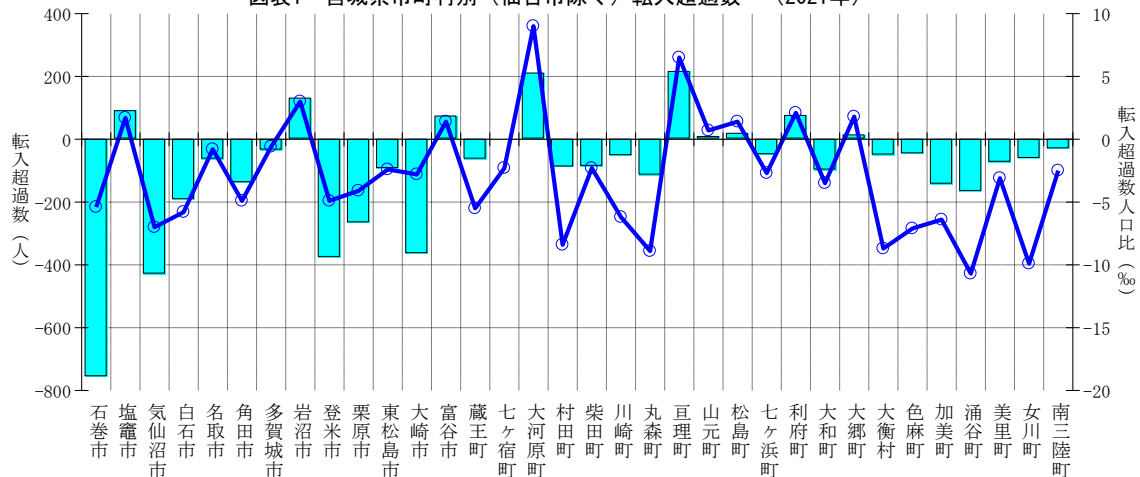
自然増減数＝出生者数－死亡者数 社会増減数＝転入者数－転出者数

データで見る宮城県

① 人口移動(2021年)

2021年の宮城県内市町村の人口移動(外国人含む)の状況を見ると、10市町で転入超過となり前年(2020年)の8市町から増加しました。前年に引続き転入超過だったのは仙台市、亶理町、岩沼市、大郷町の4市町、転出超過から転入超過に転じたのは大河原町、塩竈市、利府町、富谷市、松島町、山元町の6市町、転入超過から転出超過に転じたのは東松島市、柴田町、美里町、名取市の4市町で、その他の21市町村は前年に引続き転出超過となりました。

図表1 宮城県市町村別(仙台市除く)転入超過数(2021年)



注: 外国人を含む移動者合計、人口は2021年1月時点

資料: 総務省「住民基本台帳人口移動年報」(以下の図表も同じ)

仙台市の転入超過(日本人移動者)の状況を見ると、2021年(3,088人)はコロナ禍以前の2019年(1,192人)と比較して大幅に増加しました。地域別では、東北他県間(5,818人)が大幅な転入超過、首都圏間(▲2,808人)が大幅な転出超過となっており、コロナ禍前からの移動傾向に変わりはありませんが、それぞれの転出(転入)超過幅は東北他県間、首都圏間ともに縮小しており、感染リスクの高い大都市圏への移動を避ける動きがうかがわれます。

他の地方中核都市と比較すると、転入超過数自体は人口規模で優る札幌市や福岡市が依然として大幅な転入超過となっていますが、コロナ禍前(2019年)比で転入超過幅を最も増加させたのは仙台市(1,896人)となっています。

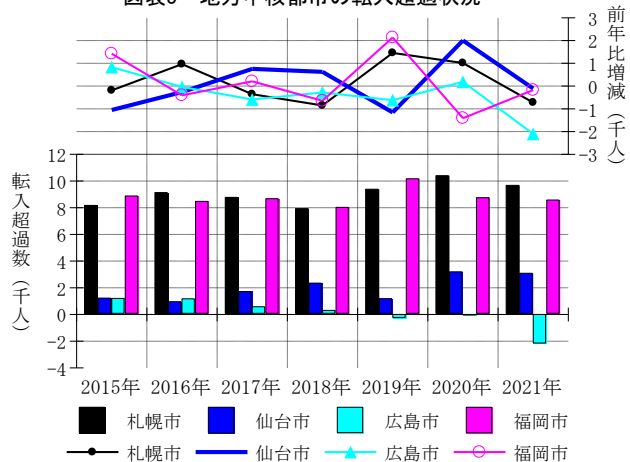
コロナ禍以降、「東京一極集中の是正」「地方の時代」などと喧伝されますが、コロナ禍終息後にも持続可能な潮流とするための地域間競争は緒についたばかりと言えます。

図表2 仙台市の地域別転入超過状況(人)

	2019年①	2020年	2021年②	②-①
北海道	▲42	36	30	72
東北	5,867	6,096	5,818	▲49
北関東	▲37	▲83	122	159
首都圏	▲4,351	▲3,065	▲2,808	1,543
東京都	▲2,353	▲1,651	▲1,379	974
北陸甲信越	245	290	303	58
東海	▲74	▲3	32	106
近畿	▲330	▲58	▲189	141
中国・四国	33	96	▲19	▲52
九州・沖縄	▲119	▲113	▲201	▲82
合計	1,192	3,196	3,088	1,896

注: 日本人移動者

図表3 地方中核都市の転入超過状況



② 大学・学生数

コロナ禍の中、3度目の入学シーズンを迎えています。

2020年の宮城県内の大学(短大除く)の学校数は14校(全国803校)、学生数は57,585人(同2,917,998人)、全国に占める割合はそれぞれ1.7%、2.0%、人口10万人あたりの学生数は2,502人(同2,313人)となっています。

平成年間の宮城県内の学生数の推移をみると、全国の18歳人口(3年前の中学校卒業者及び中等教育学校前期課程修了者数)は1992年をピークに減少しているものの、高等教育機関への進学意欲の高まりや、短大数の減少(4年生大学への移行)などにより女性を中心に進学率が上昇を続けたことなどから2010年までは増加基調で推移しました。東日本大震災(2011年)以降は減少に転じ、2015年に底打ちしたものの、直近でもピーク(2010年)比で1,589人(2.7%)減となっています。

宮城県内の大学の学校数(2021年)は全国で15位、学生数は同12位、人口10万人あたりの学生数は同6位となっています。特に、「学都」と言われる仙台市は人口10万人あたりの学生数(4,394人)が政令指定都市中で5位となっています。

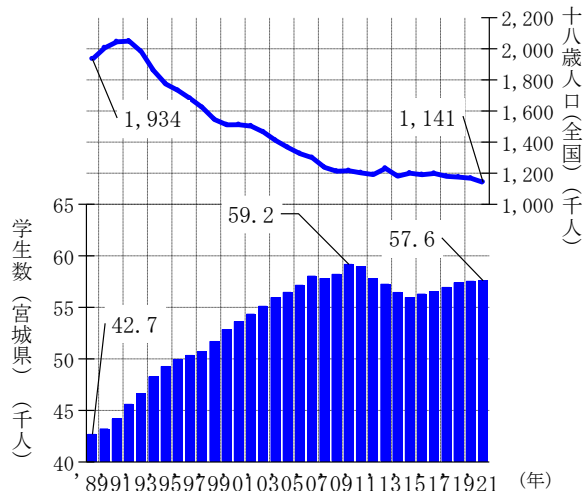
仙台市が東北地方の“人口ダム”としての機能を果たすためにも、相対的に豊富な学生の地域定着は重要な課題であり、就職先として魅力ある次世代の産業の育成が急がれます。

図表3 大学数・学生数(2021年)ランキング(上位5都道府県・地方4道県・東北各県)(単位:校,人)

大 学 数			学 生 数			人口10万人あたりの学生数			<参考>政令指定都市の人口10万人あたりの学生数		
順位	都道府県	実数	順位	都道府県	実数	順位	都道府県	実数	順位	都道府県	実数
1	東京都	143	1	東京都	763,018	1	京 都 府	6,335	1	京 都 市	9,951
2	大阪府	56	2	大阪府	250,268	2	東 京 都	5,432	2	神 戸 市	4,637
3	愛知県	52	3	愛知県	192,790	3	石 川 県	2,845	3	福 岡 市	4,490
4	北海道	37	4	神奈川県	183,943	4	大 阪 府	2,832	4	名古屋	4,443
5	兵庫県	36	5	京 都 府	163,312	5	愛 知 県	2,556	5	仙 台 市	4,394
6	福岡県	34	7	福岡県	122,597	6	宮 城 県	2,502	6	岡 山 市	4,218
12	広島県	21	10	北海道	90,240	8	福岡県	2,387	7	熊 本 市	3,369
15	宮 城 県	14	11	広島県	61,721	11	広 島 県	2,205	8	新 潟 市	2,915
			12	宮 城 県	57,585	17	北 海 道	1,727	9	千 葉 市	2,811
21	青森県	10	31	青森県	16,572	29	青 森 県	1,339	10	広 島 市	2,708
27	福島県	8	33	福島県	15,603	32	山 形 県	1,241	11	相 模 原 市	2,691
30	秋田県	7	36	山 形 県	13,255	39	岩 手 県	1,047	12	静 岡 市	2,569
34	岩手県	6	37	岩 手 県	12,671	41	秋 田 県	1,044	13	札 幌 市	2,507
34	山 形 県	6	42	秋 田 県	10,020	47	福 島 県	851	14	北 九 州 市	2,338
—	全 国	803	—	全 国	2,917,998	—	全 国	2,313	—	政令指定都市計	4,649

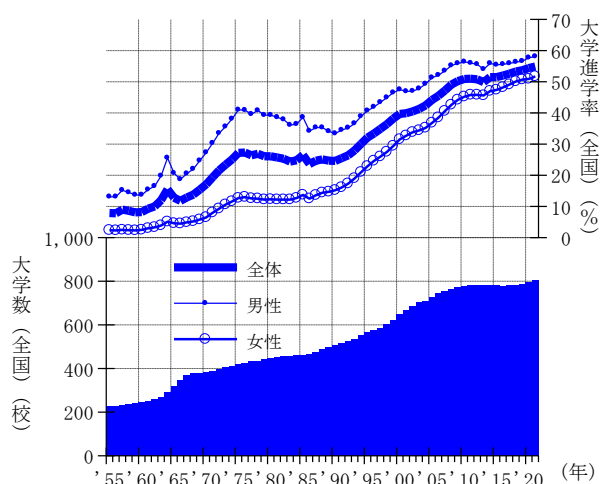
注. 人口は2020年国勢調査(総務省統計局)を使用

図表1 大学学生数(宮城県)・18歳人口(全国)



資料: 文部科学省「学校基本調査」、短大除く(以下の表も同じ)

図表2 大学数・進学率(全国)の推移



主要経済指標

	人口 宮城県 (千人)	世帯数 宮城県 (千世帯)	77 B I (2015年 =100)	景気動向指数(CI) (2015年=100)			鉱工業生産指数 (2015年=100、季節調整値)								
				先行系列		一致系列	宮城県	東 北	全 国	前期(月)比 (%)			前年比 (%)		
				宮城県	全 国	宮城県				宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国
2020年	2,260	1,002	99.5										- 6.6	- 6.5	- 10.4
2021年	2,248	1,011	100.4										8.7	10.1	5.8
2018年度	2,272	985	101.7										- 2.2	- 1.2	0.3
2019年度	2,260	993	101.0										- 4.1	- 3.1	- 3.8
2020年度	2,252	1,004	99.4										- 7.6	- 6.5	- 9.5
20年10~12月	2,260	1,002	99.1				97.2	94.4	93.9	9.3	6.8	5.7	- 5.4	- 2.3	- 3.5
21年1~3月	2,252	1,004	99.8				97.5	99.3	96.6	0.3	5.2	2.9	- 4.7	0.2	- 1.0
4~6月	2,253	1,010	100.6				106.3	101.0	97.7	9.0	1.7	1.1	9.4	14.3	19.9
7~9月	2,251	1,011	100.7				110.6	105.2	94.1	4.0	4.2	- 3.7	21.0	18.8	5.8
10~12月	2,248	1,011	100.7				106.1	102.9	95.0	- 4.1	- 2.2	1.0	11.1	9.0	1.2
2021年1月	2,258	1,001	99.4	100.8	91.4	77.7	101.7	102.3	96.9	4.1	7.7	3.1	- 3.2	0.2	- 5.3
2月	2,257	1,002	99.6	98.6	90.1	77.0	95.9	99.0	95.6	- 5.7	- 3.2	- 1.3	- 9.3	- 1.4	- 2.0
3月	2,252	1,004	100.3	102.9	93.2	77.5	95.0	96.7	97.2	- 0.9	- 2.3	1.7	- 1.5	1.6	3.4
4月	2,254	1,009	100.6	109.0	95.2	86.8	103.2	100.7	100.0	8.6	4.1	2.9	3.2	6.2	15.8
5月	2,254	1,010	100.4	103.0	92.6	86.8	98.8	94.1	93.5	- 4.3	- 6.6	- 6.5	2.1	10.4	21.1
6月	2,253	1,010	100.8	111.3	94.7	88.8	116.9	108.1	99.6	18.3	14.9	6.5	23.4	26.7	23.0
7月	2,252	1,010	100.5	112.7	94.3	89.9	111.1	104.7	98.1	- 5.0	- 3.1	- 1.5	16.8	18.1	11.6
8月	2,252	1,010	100.9	112.2	91.4	90.3	112.4	107.5	94.6	1.2	2.7	- 3.6	31.9	25.7	8.8
9月	2,251	1,011	100.8	106.0	89.3	86.4	108.2	103.5	89.5	- 3.7	- 3.7	- 5.4	16.2	13.6	- 2.3
10月	2,250	1,011	100.1	109.8	90.9	87.5	102.8	99.9	91.1	- 5.0	- 3.5	1.8	5.8	5.6	- 4.1
11月	2,249	1,011	101.1	114.4	94.4	85.0	108.9	103.9	97.5	5.9	4.0	7.0	15.0	10.9	5.1
12月	2,248	1,011	100.8	119.0	94.8	87.1	106.5	104.9	96.5	- 2.2	1.0	- 1.0	12.4	10.4	2.7
2022年1月	2,246	1,011	100.7		94.3				95.2			- 1.3			- 0.9
資料出所	宮 城 県		当 社	内閣府・宮城県			経済産業省・東北経済産業局・宮城県								

注) ①人口・世帯数の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。 ②77BIは季節調整値。

	新 設 住 宅 着 工 戸 数 (戸)														
	宮城県	東 北	全 国	前年比 (%)											
				総戸数			持 家			貸 家			分 譲		
	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国
2020年	14,451	44,789	815,340	- 17.9	- 15.9	- 9.9	- 12.0	- 6.5	- 9.6	- 25.8	- 27.9	- 10.4	- 10.7	- 15.9	- 10.2
2021年	16,271	47,480	856,484	12.6	6.0	5.0	9.9	5.4	9.4	19.1	6.9	4.8	6.6	7.3	1.5
2018年度	19,694	57,824	952,936	- 7.0	- 3.5	0.7	- 8.3	- 1.4	2.0	- 3.6	- 7.1	- 4.9	- 10.4	2.8	7.5
2019年度	16,427	51,452	883,687	- 16.6	- 11.0	- 7.3	- 12.5	- 8.0	- 1.5	- 25.0	- 20.5	- 14.2	- 5.6	3.1	- 2.8
2020年度	14,661	44,359	812,164	- 10.8	- 13.8	- 8.1	- 7.6	- 7.0	- 7.1	- 16.6	- 23.8	- 9.4	- 4.8	- 12.6	- 7.9
20年10~12月	3,657	11,252	207,126	- 15.1	- 13.5	- 7.0	8.6	6.8	- 0.9	- 20.2	- 26.6	- 10.4	- 29.6	- 29.5	- 11.4
21年1~3月	3,206	9,332	190,999	7.0	- 4.4	- 1.6	4.9	- 5.6	3.4	7.6	- 11.8	- 5.1	8.3	9.3	- 1.9
4~6月	3,876	12,256	221,011	- 6.4	1.3	8.1	12.9	9.5	11.7	10.1	8.3	10.0	- 37.8	- 21.4	2.1
7~9月	4,492	13,271	224,663	22.9	13.7	7.2	13.9	11.9	14.7	15.3	5.8	7.2	53.7	38.8	- 0.3
10~12月	4,697	12,621	219,811	28.4	12.2	6.1	7.4	3.3	7.2	41.0	22.5	6.4	38.2	18.1	6.4
2021年1月	1,022	2,858	58,448	11.1	2.3	- 3.1	28.2	9.8	6.4	13.5	- 1.4	- 18.0	- 12.3	3.1	6.9
2月	907	3,065	60,764	- 6.8	- 7.2	- 3.7	- 1.6	- 11.5	4.3	- 0.8	- 17.1	- 0.4	- 22.4	15.4	- 14.6
3月	1,277	3,409	71,787	15.8	- 6.9	1.5	- 8.8	- 10.3	0.1	11.1	- 15.2	2.6	44.4	9.6	2.8
4月	1,428	4,171	74,521	4.8	- 0.5	7.1	7.3	- 2.6	8.8	19.3	12.5	13.6	- 12.7	- 11.9	- 0.3
5月	1,170	3,708	70,178	- 8.9	8.3	9.9	24.5	21.2	16.2	- 19.6	- 6.3	4.3	- 24.0	0.9	8.4
6月	1,278	4,377	76,312	- 14.6	- 2.4	7.3	8.0	11.6	10.6	39.2	16.8	11.8	- 61.6	- 41.1	- 1.5
7月	1,435	4,410	77,182	19.2	12.5	9.9	8.2	14.4	14.8	- 3.0	- 4.5	5.5	81.2	40.2	11.0
8月	1,462	4,377	74,303	29.0	16.5	7.5	13.4	9.8	14.5	39.3	17.3	3.8	34.6	40.8	5.3
9月	1,595	4,484	73,178	21.0	12.3	4.3	20.3	11.5	14.9	11.3	4.4	12.8	43.9	35.3	- 14.9
10月	1,466	4,444	78,004	34.2	16.7	10.4	11.6	6.9	16.6	19.5	25.8	14.5	115.2	32.2	0.6
11月	1,650	4,246	73,414	13.6	5.1	3.7	- 1.2	3.0	5.5	23.7	11.0	1.4	15.0	2.3	6.5
12月	1,581	3,931	68,393	42.2	15.4	4.2	14.0	- 0.5	- 0.4	93.9	33.9	3.3	9.9	22.1	13.1
2022年1月	1,370	3,488	59,690	34.1	22.0	2.1	- 15.3	- 8.1	- 5.6	80.9	56.1	16.6	40.3	38.1	- 4.9
資料出所	国 土 交 通 省														

注) 新設住宅着工戸数の四半期の数値は当社集計。

	公 共 工 事 請 負 金 額 (億円)						建築物着工床面積 (千㎡)				建築物着工工事費予定額 (億円)			
	宮城県	東 北	全 国	前年比 (%)			宮城県	全 国	前年比 (%)		宮城県	全 国	前年比 (%)	
				宮城県	東 北	全 国			宮城県	全 国			宮城県	全 国
2020年	5,159	23,135	153,967	0.001	11.4	3.8	783	39,637	- 8.7	- 9.1	1,904	86,624	8.4	- 9.3
2021年	3,869	17,186	142,867	- 25.0	- 25.7	- 7.2	901	43,874	15.0	10.7	1,797	97,489	- 5.6	12.5
2018年度	5,614	21,187	140,680	- 7.3	- 2.3	1.1	978	46,037	3.0	- 2.7	1,858	96,144	9.7	- 0.9
2019年度	5,090	20,524	150,254	- 9.3	- 3.1	6.8	789	43,019	- 19.3	- 6.6	1,817	94,844	- 2.2	- 1.4
2020年度	5,011	23,215	153,658	- 1.5	13.1	2.3	788	39,980	- 0.1	- 7.1	1,799	87,273	- 1.0	- 8.0
20年10~12月	1,057	4,998	29,585	5.1	17.3	- 3.4	147	9,679	- 19.8	- 8.1	303	21,217	- 24.1	- 10.0
21年1~3月	1,208	4,358	27,969	- 10.9	1.9	- 1.1	161	9,839	3.0	3.6	290	22,115	- 26.6	3.0
4~6月	1,160	6,081	51,582	- 19.7	- 13.3	- 2.2	264	11,682	- 17.3	9.9	485	26,077	- 43.1	9.5
7~9月	757	4,075	38,156	- 41.9	- 40.5	- 12.0	199	9,576	23.3	- 2.6	456	20,713	29.1	2.9
10~12月	746	2,671	25,160	- 29.5	- 46.6	- 15.0	277	12,777	88.5	32.0	566	28,584	86.9	34.7
2021年1月	213	1,052	6,328	- 28.7	16.2	- 1.4	30	2,989	- 45.0	13.4	55	7,077	- 59.2	23.1
2月	352	1,027	6,485	- 20.5	- 17.0	- 7.3	30	3,081	- 20.4	- 9.2	58	7,809	- 48.0	7.7
3月	642	2,280	15,156	4.7	6.7	1.9	101	3,768	58.4	8.7	176	7,229	19.7	- 14.6
4月	410	2,395	20,940	- 39.4	- 22.5	- 9.2	129	3,683	46.8	4.8	211	7,545	1.4	- 1.0
5月	415	1,734	14,133	29.1	- 4.9	6.3	54	3,986	- 70.5	5.1	105	10,284	- 80.4	20.5
6月	335	1,951	16,508	- 25.1	- 7.0	0.7	81	4,013	66.8	20.8	170	8,249	52.9	7.8
7月	313	1,505	13,898	- 30.0	- 26.4	- 9.9	90	3,498	128.5	6.7	152	7,302	90.1	11.3
8月	227	1,232	11,575	- 40.6	- 43.7	- 11.0	32	2,772	- 60.1	- 15.0	60	6,795	- 65.1	9.0
9月	217	1,339	12,682	- 54.2	- 48.7	- 15.1	77	3,306	84.0	0.4	244	6,617	142.5	- 9.9
10月	244	1,055	10,767	- 49.9	- 56.1	- 19.8	31	4,900	- 26.5	48.8	47	12,340	- 54.8	78.7
11月	262	939	7,534	- 25.3	- 47.2	- 14.5	107	3,412	46.2	10.4	170	6,602	24.1	2.6
12月	239	678	6,859	9.4	- 17.4	- 6.6	139	4,466	341.2	35.6	349	9,642	457.2	22.4
2022年1月	137	361	5,209	- 35.7	- 65.7	- 17.7	63	2,937	107.2	- 1.7	97	6,381	76.3	- 9.8
資料出所	東日本建設業保証(株)宮城支店 北海道、東日本、西日本の三保証株式会社						国 土 交 通 省							

注) ①公共工事請負金額の暦年・四半期の数値は当社集計。

②建築物着工床面積および建築物着工工事費予定額は民間非住宅の数値で、当社集計。

	消費活動 指 数	宮 城 県 消費動向 指 数	百貨店・スーパー（販売額：右同）				コンビニエンスストア				家電大型専門店				ドラッグストア				ホームセンター			
			宮城県 (億円)	全 国 (億円)	前年比（％）		前年比（％）		前年比（％）		前年比（％）		前年比（％）		前年比（％）							
					宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国						
2020年		99.6	4,028	195,050	- 2.0	- 5.4	- 4.0	- 4.4	3.4	5.1	10.6	6.6	7.3	6.8								
2021年		106.0	3,980	199,075	- 1.4	0.9	0.6	1.3	- 0.3	- 2.4	3.5	0.4	- 0.3	- 2.9								
2018年度		104.2	4,111	195,477	0.3	- 0.4	- 0.4	2.1	- 0.2	2.1	5.0	5.3	- 2.6	- 0.4								
2019年度		102.6	4,053	193,457	- 1.5	- 1.6	- 0.1	1.0	2.3	2.2	10.2	7.1	- 0.6	0.7								
2020年度		101.3	3,997	196,301	- 2.6	- 5.1	- 4.4	- 5.0	5.0	8.4	6.8	3.2	8.2	6.7								
20年10～12月	95.4	98.6	1,084	54,120	1.7	- 1.2	- 3.8	- 3.2	17.1	21.6	7.9	6.3	5.8	8.1								
21年1～3月	92.5	105.3	969	47,953	- 4.0	- 2.1	- 2.0	- 2.8	5.0	10.9	0.2	- 2.8	7.2	3.5								
4～6月	91.3	107.5	969	47,356	2.6	5.8	3.2	5.0	2.3	- 4.1	3.2	- 0.1	- 3.3	- 4.5								
7～9月	90.7	105.2	974	48,779	- 2.6	- 1.4	1.0	2.0	- 3.7	- 8.5	5.3	1.9	- 2.5	- 6.8								
10～12月	94.8	105.9	1,068	54,987	- 1.5	1.6	0.2	0.9	- 4.7	- 6.2	5.3	2.4	- 1.1	- 2.5								
2021年1月	91.2	100.0	342	16,284	- 3.5	- 5.8	- 2.5	- 4.4	- 1.5	11.4	6.7	3.0	11.3	10.7								
2月	92.2	106.1	299	14,969	- 6.2	- 3.3	- 5.2	- 6.6	8.5	7.2	- 4.1	- 8.5	4.7	- 0.1								
3月	94.1	109.9	328	16,701	- 2.4	2.8	1.5	2.5	10.8	13.6	- 1.6	- 2.4	5.8	0.4								
4月	92.7	106.9	318	15,526	8.6	15.7	5.5	8.2	26.0	14.5	1.4	- 2.8	4.7	1.6								
5月	89.5	111.8	324	15,410	3.4	6.0	4.2	5.3	8.3	0.7	4.8	1.9	- 3.3	- 4.7								
6月	91.8	103.9	327	16,420	- 3.4	- 2.2	0.1	1.7	- 17.7	- 19.9	3.4	0.8	- 10.7	- 10.1								
7月	91.5	99.4	341	17,137	0.4	1.3	4.9	6.1	5.3	- 2.9	5.4	2.2	1.5	- 2.4								
8月	89.8	109.7	326	16,079	- 4.9	- 4.8	- 2.2	- 1.2	- 12.5	- 18.3	4.8	0.5	- 9.9	- 14.0								
9月	90.7	106.7	307	15,563	- 3.2	- 0.7	0.3	1.1	- 3.8	- 3.3	5.6	3.2	2.1	- 3.2								
10月	93.8	104.2	327	16,518	- 0.8	1.3	- 0.4	- 0.2	4.9	1.9	5.7	4.7	0.7	0.4								
11月	95.5	109.9	333	17,078	- 2.0	1.8	- 0.4	- 1.0	- 10.1	- 10.6	4.3	1.2	- 2.6	- 3.7								
12月	95.2	103.7	409	21,392	- 1.5	1.7	1.1	3.8	- 7.3	- 8.3	5.7	1.3	- 1.4	- 4.0								
2022年1月	92.4	107.4	340	16,770	- 0.6	3.0	1.1	2.9	3.6	- 1.6	6.2	5.5	- 3.5	- 2.7								
資料出所	日本銀行	当 社	経 済 産 業 省																			

注) ①消費活動指数、宮城県消費動向指数は2015年を100とした季節調整値。

②百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの前年比は全店ベース。

	乗 用 車 新 車 販 売 台 数						延べ宿泊者数 (千人泊)				外国人延べ宿泊者数 (千人泊)			
	宮城県 (台)	東 北 (台)	全 国 (千台)	前年比 (%)			宮城県	全 国	前年比 (%)		宮城県	全 国	前年比 (%)	
				宮城県	東 北	全 国			宮城県	全 国			宮城県	全 国
2020年	72,836	281,233	3,804	- 11.5	- 12.1	- 11.5	6,571	331,654	- 39.9	- 44.3	131	20,345	- 76.7	- 82.4
2021年	67,239	262,570	3,670	- 7.7	- 6.6	- 3.5	6,432	314,969	- 2.1	- 5.0	59	4,212	- 55.1	- 79.3
2018年度	82,674	323,364	4,358	0.8	- 0.1	0.3	10,446	552,864	4.3	7.4	439	100,805	52.0	21.8
2019年度	80,083	308,970	4,167	- 3.1	- 4.5	- 4.4	10,584	572,180	1.3	3.5	557	105,351	26.8	4.5
2020年度	72,701	282,620	3,852	- 9.2	- 8.5	- 7.6	5,822	280,240	- 45.0	- 51.0	38	3,579	- 93.3	- 96.6
20年10~12月	18,440	70,342	990	6.0	8.8	15.3	2,087	101,971	- 27.1	- 30.6	13	1,323	- 92.5	- 95.4
21年1~3月	22,635	86,720	1,195	- 0.6	1.6	4.2	1,271	62,216	- 37.1	- 45.2	13	929	- 88.2	- 94.8
4~6月	15,007	60,380	845	12.0	15.1	25.0	1,258	62,515	57.2	76.0	14	712	178.0	15.2
7~9月	14,852	58,589	829	- 18.5	- 19.9	- 16.4	1,699	83,310	2.1	3.4	22	1,612	211.1	127.2
10~12月	14,745	56,881	801	- 20.0	- 19.1	- 19.1	2,204	106,927	5.6	4.9	11	959	- 18.4	- 27.5
2021年1月	6,149	22,024	324	0.2	3.4	7.7	367	17,289	- 50.6	- 63.2	7	458	- 87.9	- 95.8
2月	6,598	24,790	361	- 4.6	- 3.6	- 0.1	392	17,634	- 46.9	- 56.8	2	207	- 95.3	- 96.2
3月	9,888	39,906	510	1.8	4.2	5.3	512	27,293	- 5.0	5.6	4	264	- 51.0	- 79.5
4月	5,253	21,080	288	19.1	22.1	31.6	384	22,444	58.4	107.7	3	225	71.5	- 9.3
5月	4,559	18,782	261	31.9	41.4	50.0	409	20,474	98.4	129.4	6	242	310.9	42.5
6月	5,195	20,518	296	- 6.2	- 6.3	4.5	466	19,597	32.3	24.2	4	245	181.5	22.2
7月	5,487	21,785	309	- 9.7	- 11.4	- 6.5	626	29,907	27.2	27.9	12	750	484.9	222.7
8月	4,647	18,443	263	- 6.4	- 6.6	- 2.5	620	30,976	4.4	8.3	7	587	216.2	133.8
9月	4,718	18,361	257	- 34.3	- 36.2	- 34.3	453	22,427	- 21.6	- 21.4	2	274	- 18.2	21.4
10月	4,447	16,920	230	- 31.4	- 32.9	- 32.3	705	31,567	- 3.5	- 9.2	3	299	10.7	- 1.1
11月	5,256	21,097	291	- 15.6	- 13.1	- 13.5	738	36,358	- 1.1	- 2.1	4	341	- 30.8	- 27.7
12月	5,042	18,864	280	- 12.1	- 9.6	- 11.0	761	39,002	24.7	29.8	4	320	- 18.4	- 41.8
2022年1月	4,922	18,191	272	- 20.0	- 17.4	- 16.0								
資料出所	日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会						観 光 庁							

注) ①乗用車新車販売台数は普通乗用車、小型乗用車および軽乗用車の合計値。

②延べ宿泊者数は全宿泊施設の数値。

	完全失業者		新規求人倍率			有効求人倍率			企業物価指数		消費者物価指数 (2020年=100)			
	失業者数 (万人)	失業率 (%)	宮城県 (倍)	東 北 (倍)	全 国 (倍)	宮城県 (倍)	東 北 (倍)	全 国 (倍)	2015年 = 100	前年比 (%)	仙台市	全 国	前年比 (%)	
													仙台市	全 国
2020年	192	2.8	1.94	1.78	1.95	1.26	1.17	1.18	100.3	- 1.2	100.0	100.0	- 0.1	- 0.2
2021年	195	2.8	2.10	1.99	2.02	1.30	1.26	1.13	105.1	4.8	100.0	99.8	0.0	- 0.2
2018年度	167	2.4	2.41	2.11	2.42	1.69	1.53	1.62	101.5	2.2	99.6	99.7	0.9	0.8
2019年度	163	2.4	2.26	2.00	2.35	1.57	1.43	1.55	101.6	0.1	100.2	100.3	0.6	0.6
2020年度	200	2.9	1.92	1.79	1.90	1.20	1.14	1.10	100.2	- 1.4	99.8	99.9	- 0.3	- 0.4
20年10~12月	210	3.0	1.97	1.85	1.94	1.17	1.11	1.05	99.9	- 2.2	99.6	99.6	- 0.8	- 0.9
21年1~3月	199	2.9	1.99	1.88	1.96	1.23	1.17	1.09	101.5	- 0.3	99.9	99.9	- 0.7	- 0.5
4~6月	200	2.9	2.09	1.96	2.05	1.28	1.23	1.11	104.0	4.6	99.7	99.4	- 0.6	- 0.6
7~9月	192	2.8	2.15	2.03	2.03	1.35	1.30	1.15	106.3	6.1	100.0	99.8	0.4	- 0.03
10~12月	188	2.7	2.21	2.07	2.10	1.33	1.30	1.17	108.7	8.8	100.5	100.0	0.9	0.4
2021年1月	206	3.0	2.03	1.91	1.99	1.21	1.16	1.08	100.8	- 1.5	99.8	99.8	- 0.7	- 0.7
2月	204	2.9	1.94	1.85	1.93	1.23	1.17	1.09	101.3	- 0.6	99.7	99.9	- 0.8	- 0.5
3月	187	2.7	2.00	1.88	1.97	1.24	1.19	1.10	102.3	1.2	100.1	100.1	- 0.6	- 0.3
4月	197	2.8	2.03	1.86	1.90	1.26	1.21	1.09	103.2	3.7	99.6	99.3	- 0.9	- 0.9
5月	202	2.9	2.12	1.99	2.15	1.27	1.23	1.10	103.9	4.9	99.8	99.5	- 0.7	- 0.6
6月	201	2.9	2.13	2.04	2.10	1.30	1.26	1.13	104.8	5.2	99.7	99.5	- 0.2	- 0.5
7月	193	2.8	2.18	2.08	2.03	1.33	1.29	1.14	106.0	5.8	100.0	99.8	0.3	- 0.2
8月	192	2.8	2.17	1.99	2.00	1.35	1.30	1.15	106.2	5.9	99.9	99.8	0.6	0.0
9月	190	2.8	2.11	2.03	2.05	1.36	1.30	1.15	106.6	6.5	100.2	99.8	0.4	0.1
10月	184	2.7	2.26	2.06	2.03	1.35	1.30	1.16	108.2	8.4	100.2	99.9	0.4	0.1
11月	192	2.8	2.13	1.99	2.08	1.33	1.30	1.17	108.9	9.2	100.7	100.1	1.0	0.5
12月	187	2.7	2.25	2.17	2.19	1.31	1.31	1.17	108.9	8.7	100.6	100.0	1.4	0.5
2022年1月	191	2.8	2.29	2.16	2.16	1.34	1.35	1.20	109.5	8.6	100.7	100.1	0.9	0.2
資料出所	総務省		厚 生 労 働 省						日 本 銀 行		総 務 省 ・ 宮 城 県			

注) ①完全失業者、企業物価指数は全国の数値。 ②消費者物価指数は生鮮食品を除く総合指数。

③仙台市消費者物価指数の四半期の数値は当社集計。

	宮 城 県 主 要 4 漁 港 水 揚								宮 城 県 貿 易			
	数 量						金 額		輸 出		輸 入	
	水揚数量 (千トン)	前 年 比 (%)					水揚金額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)
2020年	229	4.5	- 25.4	1.1	8.9	22.1	476	- 0.9	1,859	- 24.8	6,188	- 21.5
2021年	234	2.0	- 4.5	- 2.9	6.1	8.7	492	3.2	2,347	26.3	7,467	20.7
2018年度	248	0.4	- 23.8	- 10.2	10.6	28.7	558	- 5.6	3,045	7.4	8,671	19.9
2019年度	227	- 8.5	6.2	0.4	- 19.6	- 14.3	473	- 15.3	2,332	- 23.4	7,931	- 8.5
2020年度	231	1.8	- 25.0	- 1.3	4.6	17.3	474	0.1	1,770	- 24.1	5,562	- 29.9
20年10~12月	61	- 6.4	- 14.6	- 2.2	- 15.8	9.9	151	3.4	488	- 24.1	1,707	- 22.1
21年1~3月	52	2.8	- 6.3	1.3	- 23.7	26.9	69	- 4.1	484	- 15.4	1,453	- 30.5
4~6月	75	11.7	6.1	9.8	- 3.3	37.6	141	5.8	553	56.5	1,433	14.3
7~9月	54	7.6	18.7	- 16.1	38.7	- 42.5	148	23.3	639	43.5	1,865	62.5
10~12月	52	- 14.1	- 19.9	- 12.1	- 9.6	- 25.3	134	- 11.5	671	37.6	2,707	58.6
2021年1月	16	41.6	52.1	38.7	- 4.7	129.9	24	- 0.3	137	- 29.7	486	- 41.8
2月	18	- 17.3	- 39.8	- 12.7	- 41.8	6.3	22	- 18.3	158	- 21.5	516	- 14.4
3月	18	1.8	2.7	- 8.4	- 11.3	15.8	23	9.1	189	7.3	452	- 30.9
4月	15	43.5	13.5	36.6	12.9	67.3	25	26.9	165	37.1	506	- 6.5
5月	26	14.9	- 8.8	32.7	- 12.9	20.1	42	- 17.1	181	77.6	511	29.6
6月	34	- 0.1	19.4	- 10.8	0.3	39.1	74	17.7	206	58.1	417	30.5
7月	26	1.6	- 9.0	- 33.3	57.7	- 16.7	65	28.0	181	28.1	494	43.5
8月	13	23.9	- 46.5	30.1	34.4	- 22.6	35	5.0	208	39.1	735	120.6
9月	15	6.8	191.2	10.6	19.5	- 82.4	48	33.6	251	61.8	636	35.3
10月	16	- 15.2	39.3	- 16.0	- 4.8	- 48.5	41	- 14.8	225	50.7	798	41.4
11月	19	- 4.0	- 23.5	27.0	- 7.6	- 49.3	53	- 11.1	230	47.3	895	52.9
12月	18	- 21.8	- 34.0	- 33.2	- 19.2	41.0	40	- 8.3	216	18.6	1,014	81.9
2022年1月	15	- 7.2	- 2.9	- 7.5	- 2.7	- 11.4	30	22.0	223	62.1	796	63.8
資料出所	宮 城 県								横 浜 税 関			

注) 宮城県主要4漁港水揚の年度・四半期の数値および宮城県貿易の年度・四半期・月次の数値は当社集計。

	企 業 倒 産 (負債総額1千万円以上)								宮城県内預金残高		宮城県内貸出金残高	
	件数(件)	前 年 比 (%)			負債額(億円)	前 年 比 (%)			金 額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)
	宮城県	宮城県	東 北	全 国	宮城県	宮城県	東 北	全 国				
2020年	113	- 18.7	- 12.3	- 7.3	234	- 15.2	- 27.1	- 14.3	112,199	7.6	71,446	2.8
2021年	72	- 36.3	- 32.4	- 22.4	165	- 29.6	3.4	- 5.7	116,903	4.2	73,469	2.8
2018年度	122	43.5	9.3	- 3.1	194	24.3	4.8	- 47.5	105,156	0.1	68,953	3.4
2019年度	139	13.9	18.4	6.4	369	90.0	25.8	- 21.9	106,597	1.4	69,479	0.8
2020年度	103	- 25.9	- 31.0	- 17.0	90	- 75.6	- 58.6	- 4.5	115,043	7.9	71,709	3.2
20年10~12月	17	- 32.0	- 26.0	- 20.8	14	- 65.1	- 46.9	- 13.3	112,199	7.6	71,446	2.8
21年1~3月	19	- 34.5	- 50.0	- 28.2	13	- 91.8	- 74.4	- 3.9	115,043	7.9	71,709	3.2
4~6月	14	- 62.2	- 46.8	- 18.9	11	- 61.8	- 48.6	- 9.5	116,204	3.5	71,880	2.3
7~9月	24	- 20.0	- 17.1	- 28.4	122	252.7	113.1	3.8	114,126	3.0	72,218	2.3
10~12月	15	- 11.8	- 1.4	- 12.1	19	31.3	200.1	- 10.4	116,903	4.2	73,469	2.8
2021年1月	5	- 50.0	- 63.8	- 38.7	6	- 95.8	- 93.4	- 34.8	112,361	7.9	71,199	2.7
2月	3	- 66.7	- 57.7	- 31.5	1	- 95.6	2.4	- 5.3	113,225	7.9	71,214	2.9
3月	11	10.0	- 29.3	- 14.3	6	4.0	- 45.2	33.5	115,043	7.9	71,709	3.2
4月	4	- 75.0	- 73.8	- 35.8	5	- 49.3	- 32.1	- 42.0	115,449	7.8	71,633	2.8
5月	2	- 66.7	- 6.7	50.3	1	- 84.3	- 62.1	107.4	115,900	3.7	71,657	2.2
6月	8	- 46.7	- 32.4	- 30.6	5	- 61.9	- 56.2	- 46.8	116,204	3.5	71,880	2.3
7月	8	- 20.0	- 23.1	- 39.7	113	1,851.7	300.3	- 29.1	116,211	4.1	72,075	2.3
8月	11	22.2	- 12.9	- 30.1	6	- 70.6	- 2.2	25.6	114,874	2.8	71,840	2.1
9月	5	- 54.5	- 15.8	- 10.6	3	- 63.5	61.1	28.4	114,126	3.0	72,218	2.3
10月	6	0.0	- 10.7	- 15.9	12	92.2	37.4	25.7	114,856	2.9	72,275	2.2
11月	6	- 14.3	13.0	- 10.4	4	- 36.3	204.6	- 7.8	114,337	2.3	72,392	1.8
12月	3	- 25.0	- 5.0	- 9.7	2	128.4	345.9	- 32.7	116,903	4.2	73,469	2.8
2022年1月	11	120.0	76.5	- 4.6	14	150.3	205.2	- 17.8	115,700	3.0	73,276	2.9
資料出所	関 東 商 工 リ サ ー チ								宮 城 県 銀 行 協 会			

注) ①企業倒産の四半期の数値は当社集計。 ②預金残高、貸出金残高は、全国銀行ベース（都銀等、信託、地銀、第二地銀）の数値。預金残高、貸出金残高の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。

経済日誌

(2022年2月分)

宮 城 県		東 北	
3日	仙台市は「仙台BOSAI-TECH」イノベーションプラットフォームを設立した。国内外の企業・自治体・学術機関等が防災ビジネスを創出して世界に発信。	3日	農林水産省は地理的表示（GI）保護制度の対象品目を追加した。東北関連では「阿久津曲がりねぎ」（郡山市）と「広田湾産イシカゲ貝」（陸前高田市）。
4日	仙台市は地域経済動向調査（2021年10～12月）の結果を公表した。市内事業所の業況判断D Iは▲28.0で前期（▲37.4）比9.4ポイント上昇、2期ぶりのプラス。	8日	東北活性化研究センターは東北6県の1月の景気ウォッチャー調査結果を発表した。現状判断指数は前月比15.3ポイント低下の40.3で下落幅は過去4番目。
7日	県は2022年度当初予算案を発表した。一般会計は前年度比5.8%増の1兆1,146億円と2年ぶりの増加、新型コロナウイルス関連が2割弱の約1,900億円。	10日	フィディアホールディングスと東北銀行は経営統合に関する基本合意（2021年7月締結）を解除すると発表した。2018年締結の包括業務提携は継続。
16日	県が誕生150年を迎えた。1872（明治5）年、廃藩置県により旧仙台藩から移行した仙台県を中心に改称する形で成立。現在の宮城県域確定は1876年。	15日	農林水産省は「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」を選定した。棚田の景観維持などで優れた取組を行う地区を対象、東北では19地区が選定。
22日	仙台市は泉区役所建て替え事業提案概要を公表した。事業予定者に決定した三菱地所ら8社グループが整備し市が買い取る方式で、提案価格は78億7,186万円。	21日	台湾衛生省は福島県他5県の食品輸入禁止措置の原則解除を公告した。酒類以外の全食品に放射性物質検査報告や産地証明を義務付け。輸入再開は11年ぶり。
24日	石油情報センターは21日現在のレギュラーガソリンの平均小売価格を発表した。宮城県は168.80円／ℓで前週比の上昇幅（2.00円）が全国で最大を記録。	24日	日銀仙台支店は東北の景気の基調判断を5カ月ぶりに引き下げた。全体では「一部に弱い動きがみられる」とし、個別では個人消費も5カ月ぶりの下方修正。
	（株）不動産経済研究所は新築分譲マンション市場動向（2021年）を発表した。仙台市のマンション平均発売価格は4,535万円で前年比8.0%下落。	25日	認定NPO法人ふるさと回帰支援センターは移住希望地ランキング（2021年）を公開した。窓口相談者では宮城県が7位（前年5位）、福島県が11位（同14位）。
25日	国土交通省は観光振興「ガーデンツーリズム」制度に「みやぎ蔵王ハーモニー花回廊」計画の登録を決定した。県南2市9町が申請、東北では初の登録。		厚生労働省は人口動態統計（2021年累計：速報）を公表した。東北6県計では出生数49,760人（前年速報比2,959人減）、死亡数120,019人（同4,556人増）。
	厚生労働省は人口動態統計（2021年累計：速報）を公表した。宮城県の出生数は14,070人（前年速報比727人減）、死亡数は26,040人（同1,247人増）。	28日	観光庁は2021年の宿泊旅行統計調査（速報値）を公表した。東北の延べ宿泊者数は29,035,160人泊で前年比2.5%減、2019年比では33.6%減と2年連続で減少。

資料：河北新報ほか

77R&C

編集 後記

～震災11年目の春に思う～

去年は節目の10年を新手のウイルスに引っ掻き回され、今年は8,000キロも離れた大陸で噴き上がる戦火が耳目を集めるなど、このところ東日本大震災は発災日目前に勃発する人類の脅威に注目と関心を奪われがちです。天災であれ、疫病であれ、戦争であれ、被害は弱者にしわ寄せされるのが常であり、一刻も早い終焉が望まれます。ただ、長い人類史で厄災が皆無だった時期こそ稀であり、焼け跡からの復興・再生こそ人類の進歩と叡智の象徴だとも言えます。それを心静かに信じるこそ、被災地のわれわれに今できることだと思えてなりません。

(田口 庸友)



MIYAGI
150th ANNIVERSARY

宮城県は、明治5年(1872年)2月16日、旧仙台藩を中心とした「仙台県」から改称する形で成立し、令和4年(2022年)2月に150周年の節目を迎えます。